

ウグイスの 唄声聞いて 俺も唄う 50R

ひと花新聞

満員御礼！ひと花シンポジウム

三月十九日、五年ぶりにひと花シンポジウムを開催しました。十一年分を振り返るコーナーでは、登録者の皆さんが代わる代わるマイクを持ち、思い出話に花が咲きました。名物プログラムには三十人超の皆さんが参加され大いに盛り上がりました。ひと花笑劇団の公演「愛情航路」では、コミカルな演技に爆笑の連続！最後、看板役者の二人が寂しげに去っていくシーンは拍手喝采となりました。皆さま本場にありがとうございました。



あっちゃん会の会ではひと花での思い出から戦時中の体験談、死ぬ前に何と云って死にたいかなどなど様々な話が語られました



スライドで11年分の活動を振り返り



昼食は大鍋で作ったカレー



「何て書いてるの？」皆で審議中



今回も秀作揃いの合作俳句



ひと花笑劇団公演「愛情航路」

山桜 人知れず散る 人生が 岡本太郎

桜咲き あつちもこも 咲き乱れ 50R

隣りから シャボン玉来し もう二歳 今鹿

人間は 苦しむために 生きている 三波秋夫

よもぎもち むかしの母を 思い出す 岡本太郎

第 126 号

令和 6 年 4 月 15 日
 発行・認定 NPO 法人 釜ヶ崎支援機構
 サービスハブ西成
 〒557-0002
 大阪市西成区太子 1-13-15
 電話・06-6556-7231

●●今月のベストショット●●



「万代池の桜（大阪市住吉区）」
photo by O.Rさん

私のよもやま話
 私が、胃癌の手術をして、丸、二年が過ぎました。係り付けの医師に、胃癌の告知を受けた時は、良くて一年、悪ければ、半年間、生きればいかな〜って、思いました。今、思えば75日の入院生活の中で、生と死の堺って、どこかな〜って、思うことが有りました。その頃はコロナの、猛威の中で、面会謝絶、60日間は点滴治療だけ、そんな中感染症にかかり、40度の熱が、3日間続き、生死の堺をさまよいました。私が、記憶が無いのは、2日間ですが、その間、ずっと夢を見ていました。学生服に、上が四角い帽子の下駄履きの大学生、着物を着た気品ある貴婦人、その他は北欧系の長いスカートを着て、頭巾を付けた小太りの女の人。何を話すでもなく、只、見るだけ。今まで、会った記憶は無くここが何処で、何をしているかも、分かりません。只、その間、ずっと音楽が流れていました。ふっと目覚めた時に、ICUにいた看護師さんが、涙、流しながら、良く頑張ったねって、抱きしめてくれたのが記憶にあります。今、思えば、その時が、生と死の堺だったのかな〜って思いますが、良く、ご先祖様や、知人、愛人、友達に会ったとかの話は聞きましたが、嘘か、本当か解りません。ま〜せつかく拾った命なので、大切にしようと思います。今でも、単なる夢か、錯覚か、幻覚か、解らないけど、貴重な体験でした。今は、通院や、訪問看護の世話になり平穏な日を過ごしています。 桐井でした。

「ごはん屋」さん はじめました。

ホッと一息つけるお店

ヨリドコキッチン

お酒もあるよ
2/6 (火) OPEN

営業日 * 火・水・金
 営業時間 * 17:00~21:00(L.O.20:30)
 場所 * 大阪市営萩之茶屋北住宅2号館 1階

住所 * 大阪市西成区萩之茶屋1-11-2

メニュー

本日の手作り定食 750円~
 小鉢 200円~
 一品 350円~ など



「本日の定食」
(生姜焼き)
750円



手作りの定食を準備しています。何が食べられるかお楽しみに！



ヨッピーの看板が 目印です↑↑

運営 * 認定NPO法人釜ヶ崎支援機構 (サービスハブ) 問い合わせ先 : 06-6556-7231



サービスハブ西成として再出発します！

4月からサービスハブ(ど〜んと西成)とひと花プロジェクト(ひと花センター)が一緒になり「サービスハブ西成」として活動していくことになりました。4月1日の初日、みんなで一緒に居場所を作り上げる日として「模様替えの時間」でフロアの大改造を行いました。1階にテーブルやソファも増え、今まで以上に多くの方々にくつろいでいただける空間になったのではないかと思います。現在のブームは、大迫カスクリーンで楽しめるWii スポーツ、倉庫大整理で発掘された卓球、バドミントン、バレー…。晴れた園庭では歓声が響いています。談話室では、白熱した将棋対決も！ひと花から受け継いだ様々なプログラムも、横でちょっと覗いてから初参加される方が増えています。これから、高齢者、若者関係なく、いろいろな人が出会い、つながる場所にしていきたいと思っています。

****お知らせ****
 ひと花センターの電話番号が変更になります。
 サービスハブ西成
 06-6556-7231